



碧南ロータリークラブ"週報"

第2332回例会 平成18年10月4日(水)

●会長 杉浦健次 ●幹事 石川春久 ●会場監督(SAA) 棚田道和

■例会日 毎週水曜日 12:30

■例会場 碧南商工会議所ホール

■事務局 碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■会報委員 角谷信二・新美惣英・清澤聰之



2006~2007年度
国際ロータリーのテーマ

LEAD THE WAY

率先しよう

できるひとが
できるときに
できるところで

● 齊唱

国 歌 「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」



杉浦 求副会長

● 四つのテストの唱和

● 職業宣言

鈴木昭洋君

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

● 本日のお客様

地区会員増強委員長	半 田 R C	松本順子君
	刈 谷 R C	神谷光義君
	高 浜 R C	杉浦 誠君
	米山奨学生	徐 林杰様



鈴木昭洋君

副会長挨拶

本日は会長がお休みですので副会長の私がご挨拶申し上げます。

本日のお客様をご紹介申し上げます。ビジターは、半田R C松本順子さん、刈谷R C神谷光義さん、高浜R C杉浦誠さん、それと米山奨学生の徐 林杰さんです。よく御越し下さいました。

先週のインフォーマル・ミーティングにはたくさんの方のご出席をいただきありがとうございました。親睦委員長さんを始め委員の方、ご苦労様でした。

今日はM&Aの話をいただきます。

M&Aは企業の合併・買収そしてT O Bとさまざまですが、合併をする事により市場のシェアの拡大、経費の節約、二重投資を防ぐ。又資本金の増大により企業買収を防ぐことも視野に入れた方法で最近よくある事であります。

次にT O B（敵対的買収）については、村上ファンドが阪神電鉄、ライブドアの日本放送の株を買い占め後に取得価格異常で相手に引き取らせてエクイティ・ファイナンスを取る、すなわち大口の利ざやを稼ぐ表向きT O Bに見せて実は短期間に金をつかむファンドの方法です。また、最近では王子製紙が北越製紙に対して日本ではあまりなじまない敵対的買収を仕掛けましたが目標の50%の株が集まらなく目的は達成出来ませんでした。日本の上場会社は3,700社ほどありますが、上場したその日から買収に対して対策をとっているわけです。50%以上の株を自分で持ていれば大丈夫ですが、2代目・3代目になればおのずと持ち株%は低下して買収リスクは高くなっ

てきます。

それではどんな会社が狙われやすいのかを説明しておきます。

- ・安定的にキャッシュフローを生み出している
- ・高いブランド力、技術力
- ・安定した市場シェアがある
- ・資産が有効に利用され、財務内容が良く成熟企業であること

まったく心配のない会社はその逆で、お金もブランド力も技術もない会社は狙われません。

又、50%以上の安定株主があれば、これも対象になりません。

万が一にT O Bにかかったらどうするか、その場合のぼうえいさくを紹介いたします。方法はたくさんありますがその一例です。

- ・白馬の騎手（ホワイトナイト）－買収される前に友好的な会社に先に買収してもらう
- ・王冠の宝石（クラウンジュエリー）－優良な資産を売却してもらう
- ・黄金の落下傘（ゴールドパラシュート）－経営陣が退職する際、多額の退職金を払い現金を流出させる
- ・毒薬（ポイズンピル）－既存株主に第3者割当増資を与え、敵対的買収者の比率を下げる。

幹事報告

他クラブの例会変更等は幹事報告の通り。

10月度（第4回）理事会開催・本日例会終了後201号室



石川春久幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 78名（内出席免除者 13名）出席者 67名	
出席対象者 57／64名	出席率 89.06%
欠席者14名(病欠者0名)	前々回修正出席率 96.88%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

刈谷RC神谷光義君 皆さんお元気ですか。本日お世話になります。

高浜RC杉浦 誠君 久しぶりにおじゃました。本日もよろしくお願ひします。

山田 純嗣君 山中寛三先生の「身辺雑記帖」と題する手造りの書籍の贈呈を受け感謝申し上げます。

早速拝読させて頂き、先生の医師会はじめ地域社会に貢献されたその偉大さに改めて敬意を表したいと思います。それに引き換え20数年前の私の記事があり、汗顏の至りです。

加藤 良邦君 10月3日祭礼当日中日新聞に当山の記事を載せて頂きました。喜んで居ます。

杉浦 健次君 先週のインフォーマルミーティングには、多数のご出席を頂き、和やかに懇親が

石川 春久君 計れ有り難うございました。関係各位のご尽力に感謝申し上げます。

青木 稔君 地区会員増強副委員長松本順子様のご来訪を心より歓迎致します。松本様はご存じの通り松本パストガバナーのお嬢様であります。

杉浦 求君 インフォーマルミーティング沢山の参加有り難うございました。

鈴木 敏弘君 先週は奥田先生のお陰で思いもしなかった経験をさせて戴きました。有り難うございました。

石川 春久君 奥田雪雄さん御一家様に大変お世話になりました。誠に有り難うございました。

犬塚 敦統君 2週間大連に行って来ました。欠席してすみません。

新美 真司君 9月24日消防団観閲式が終了しました。有り難うございました。
平岩 辰之君 皆様のご協力とご理解のお陰を持ちまして、第二回インフォーマルミーティング懇親会を無事に開催する事が出来ました。有り難うございました。
第二回碧南R C ゴルフ例会にて、繰り上げにより優勝する事が出来ました。新美宗和さんに感謝申し上げます。皆さん有り難うございました。

奥田 雪雄君 夜間例会では大変お世話になりました。
清澤 聰之君 週報で、肩書き紹介で字を間違えました。池坊ではなく地方さんです。
榎原 健君 9月末に子供が結婚致しました。幸せになってくれたらと父は思います。
岡田 趟勇君 RI第2760地区斎藤ガバナー、藤井地区幹事のご来訪を歓迎いたします。

〈親睦活動委員会〉

会員誕生日

3日 黒田 昌司君	5日 清澤 聰之君	9日 平岩統一郎君
26日 角谷 修君	29日 杉浦 勝典君	31日 石橋 嘉彦君

奥様誕生日

3日 山中 寛紀君の奥様	恭子様	10日 青木 稔君の奥様	由利子様
12日 岡田 趟勇君の奥様	明美様	18日 奥田 雪雄君の奥様	万里子様
21日 織田 典隆君の奥様	まゆみ様	19日 平松 太君の奥様	ふき様
24日 森田 英治君の奥様	明美様	31日 木村 克美君の奥様	由利子様

結婚記念日

3日 杉浦 勝典君・紀代子様	41年	6日 鈴木 昭洋君・悦子様	39年
8日 長田 昌昇君・勝代様	39年	12日 織田 典隆君・まゆみ様	20年
14日 平松 太君・ふき様	36年	18日 鈴木 敏弘君・玲子様	41年
18日 深澤 元喜君・早苗様	25年(銀婚)		
23日 鈴木 健三君・美津子様	23年	24日 鈴木 並生君・まゆみ様	35年
26日 栗津 康之君・尚子様	15年	30日 植松 敏樹君・圭子様	39年

会員全員でバースディソングの齊唱をしますので、お誕生日の方はご起立ください。

入会記念日

4日 杉浦 昌裕君 12日 杉田 茂君

〈職業奉仕委員会〉

職場例会

〈社会奉仕委員会〉

市民ふれあいフェスティバル・チャリティーバザー

〈環境保全委員会〉

みどりの募金



米山奨学委員長
永坂隆一君

卓 話

米山奨学委員長 永坂隆一君 米山奨学生 徐 林杰さん

【自己紹介】

私は奨学生の徐林けつと申します。愛知教育大学の大学院の情報教育専攻の2年生です。



徐 林杰さん

まず、この場を借りまして申し上げたいのは、今年四月から米山奨学生に選抜して頂きました、経済負担も軽減されましたので、自分の学業に精一杯頑張ることができまして、ほんとに私にとって一番重要な時期に助けてくださって、ありがたい気持ちいっぱいです。

全国のロータリーライアンの方方にこころから感謝しております。「ありがとうございました」。前回にも紹介させていただきましたが、新しいロータリーライアンの方もいらっしゃると思いますので、あらためて、自己紹介させて頂きたいと思います。私は中国の黒竜江省の出身です。まあ、昔の満州のところでしょうか。皆様もご存知のように冬は寒いところです。ほんとに耐えられぬほどの寒いところですが、冬になると子供の時は結構面白い遊びが増えましたので、楽しかったのです。いまでも忘れられない思い出でした。今年、私は28歳で、2年前に結婚はしましたが、なかなか忙しくて子供はまだ作っていないです。家族構成は父、母、兄、私の四人家族です。両親はともに30年ほどの教諭をしてまいりましたが、現在は定年退職して、まあ、日本で言うと年金生活を過ごしています。兄は現在中国とのやり取りのある刈谷市のある企業に就職して働いているところです。

私は2001年7月に「吉林大学」を卒業して、黒竜江省で中学校の教師に1年ほど勤めてから、日本に参りました。

【来日した理由】

1. 中学校ぐらいから日本と日本文化に興味を持っていました。
2. 自分自身の視野を広げることにより、キャリアアップのためです。

日本は戦後60年間の間に短期間で世界経済大国になったのは私は絶対偶然なことだとは思いません。必ず日本なりの独創的なやり方が存在するのではないかと思ってきました。まあ、いろんな政策と複雑な要素が絡んでからの結果だとは思っていますが、私はやっぱり日本での生活体験をしてみたら、自分の目で見てみたら、必ず自分自身にもプラスになるし、必ず何かが目に見えるいい動きをしているものが見つかるんだろうと思っていました。

【職人精神と道徳】

来日してもう3年半が過ぎ、もうすっかり日本の生活にも慣れました。今の私の考え方は間違ったかも知れませんが、ただ私個人の感想です。もし間違いましたら、後で、教えて頂ければなと思います。当然のことですが、国の政策からの影響も大きいだろうと思いますが、マイクロ面で見てみると「人々の仕事に対する職人精神と団結力及び仕事とは関係ない個人間関係とかに神経を使いすぎではないからこそ」であるのが印象に残りました。もちろん現在は日本にフリーター、ニートが少なくはないのですが、これはまだ別の話ではないかなと思っています。

私は日本の方の公衆意識は学ぶべきであると提唱させて頂きたいと思っています。日本の街、公衆施設、公共環境がきれいなのは誰でも認める事実です。例えば、ごみ捨て方、タバコの携帯

灰皿、大きい声等。これは簡単そうですが、ちょうど一番難しいことではないかなと思います。なぜかというと誰にも見えないところで、自覚だけですので。こういうことはやろうとしたら、誰でも簡単にやれます。1回、2回、何回は誰でもやれます。しかし、大事なのはこれを他人に迷惑をかけないという意識に基づいて経常にやって行くというのが難しいところではないでしょうか。こういうささいなことからいろんな分野での細かいことにも想像できるのではないかでしょうか。ちょっと申し訳ない話ですが、正直に申し上げますと私は最初はなれなかったので、うまくできませんでした。

【物価】

「日本の物価が高い、家賃が高い」こんな言葉はよく耳にするのです。しかし、私はそんなに高くはないと思います。やはり収入と物価の比例を見てみると、そんなに大きくはありません。

むしろ着物とかでは中国とはあんまり変わらないのです。日本に参りまして、物価が高くて困ったことはあんまりありません。高いものもあるし、安いものもあるので、自分の経済能力に合う選択をすれば、それほど物価の高さに困ることはないと思います。中国での物価のみと日本での物価のみを比較すると当然何も高いでしょう。

「収入の差が少ない」

日本は労働力が不足していますので、労働者にとってはよいことだと思います。仕事が見つかりやすいからです。誰でも体力さえあれば、飢え死になることはあり得ないでしょう。中国の場合は13億ですから、働きたい人がいっぱいいてもなかなか働く場所が見つからないのが現実ですが、仕方がないのです。もうひとつは、体力の人と脳力の人の収入の差がそれほど大きくなっているにびっくりしました。社会の格差を無くすためにメリットのあると思うのですが、それでもみんなに競争意欲を持たせるのかが疑問です。

【人情】

ほとんどの日本の方は礼儀が正しくて親切で、人と話し合う時、丁寧に対応してくれます。しかし、それと同時に日本人と中国人、特に私の故郷である黒龍江省の人々と比べて、人情が薄いことにも気がつきました。それは多分今言われている現代化の結果となっている「現代病」という人と人の付き合いが深くできないものかも知れません。しかし、ほかの角度で見ますと、長い間人との付き合いがあればお互いに信頼の関係が築かれる同時に友達も増えると思います。一方、私にとってもっとも印象が深かったことは、中国から見た私にとって、日本ではかの人から自分の存在を認められる事と同時に、団体の団結力が生じることでした。これはおそらく日本の高度的な文明程度を表せる目で見えない本質であり、これに頼んで、日本は今日の成果を得たかもしれませんね。友達を作る面では、中国より比較的に作りにくいくらいだと思います。おそらく、言葉の壁が一番の原因ではないかと思います。しかし、一旦友達になれば一朝一夕の友人よりも、長く付き合える親友になるのではないかと思いますので、これからも積極的に人とコミュニケーションをやって行きながら日本社会に溶け込めるように頑張って行こうと思っています。

【卒業後】

卒業後、私はできればコンピュータ関連の仕事か、中国、韓国との往来関係のある日本企業で働きたいと思っています。正直に言うと、せっかく日本にきて大学院で2年間勉強したことによって得た知識を活かして自分がどれぐらいのパワーでやっていけるのか、国際人として社会に有用な人間になれるのかを試して見たいからです。そして自分の日本語能力も未熟であるし、日本社会に対する認識も浅いし、体験したことも少ないと考えられるため、卒業後即行帰国すると今まで頑張って来たのが中途半端になる恐れがあるという思いがありますので、日本での就職先を探して自分の日本語能力をアップしていくとともにさらに日本社会を勉強して、自分を成長して行きつつ、中日の架け橋になれるように頑張って行きたい思っています。今年4月ごろ岡崎市のあるトヨタ自動車関連のコンピュータ会社に内定されましたので、結構5年程度そこで仕事をやらせて頂いてから、中国の蘇州の子会社で仕事をすることになると思っています。

ということで、私のスピーチは終わりました。

ありがとうございました。

次回例会案内 平成18年10月18日（水）
職場例会「碧南市ものづくりセンター」